

検見川高校 校則の意義

いわゆる校則（生徒生活規程のこと。以下「校則」も同様）については、生徒が健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられているものである。教育基本法に沿って教育目標を実現していく過程において、生徒の発達段階や学校、地域の状況、時代の変化等を踏まえて、最終的には校長により制定されるものである。本校においては、以下の理由で見直し等行いながら、校則が制定・改訂されてきた経緯がある。

本校の校則については、服装・身だしなみ・時間・アルバイト・運転免許証の取得などに関係した規定があるが、いずれも個々の基本的な生活習慣を確立するとともに、学校生活に専念できる落ち着いた環境・雰囲気を醸成するために定められている。また、事故に遭ったり、性被害や犯罪に巻き込まれたりすることのないよう、生徒の安全確保を念頭に置いた規程となっている。

必要に応じて校則を改定してきた結果、本校は現在非常に落ち着いた環境で教育活動を行うことができている。進学実績の向上、部活動など自主的な活動の活性化など様々な場面で成果が上がっていると言える。

今後、よりよい学校づくりという観点から、生徒や保護者等の学校関係者からの意見を踏まえつつ、確認・議論を行っていきたいと考えている。その中で、生徒の自主性を伸ばす機会としても捉え、生徒が自分事と理解し、自主的に校則を守れるよう指導していきたいと考えている。